

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		設備基準を満たしています。お子様にとってわかりやすいよう活動ごとに場所を分けるとともに、お子様が快適に、安心・安全に活動できるよう環境調整しています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	○		職員の配置基準を満たしています。保育士、児童指導員、言語聴覚士、作業療法士、心理療法士等様々な職種の職員がチームで支援しています。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		各活動ごとに場所を区切り何をする場所かがわかりやすいよう空間・時間の構造化をしています。また、スケジュールを用いていつ何をするかをわかりやすいよう時間を構造化しています。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		適宜清掃や温度調節を行い、お子様が快適に過ごせるようになっています。活動ごとに場所を分けて、わかりやすい環境としています。	施設の構造上声や音が響きやすかったり、冬場に床が少し冷たいことがあります。移転に伴い改善される見込みです。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		児童発達支援計画の作成や活動内容について、チームで定期的に検討しています。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者様に対して事業所評価を実施し、業務改善の方向性を記載の上、保護者様に報告をしています。また、保護者様の意向把握のために意見箱を設置しています。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け自己評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所向け自己評価及び保護者向け自己評価の結果を、ホームページに掲載して公開しています。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		2年に1回第三者評価を受けており、評価結果を業務改善につなげています。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		県内・県外研修ともに研修参加する機会が確保されています。	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		支援に関わる多職種の職員で検討の上、様々な視点から客観的に分析を行い、児童発達支援計画を作成しています。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		当事業用に作成したアセスメントシートに併せて、評価ツールについての勉強会を定期的に行い、標準化されたアセスメントツールも取り入れています。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		保護者様からニーズを聞き取り、児童発達支援ガイドラインに記載されている項目から選択して、お子様に適した支援内容を設定しています。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		活動の打合せや振り返り時には、お子様の児童発達支援計画が記載された記録用紙を活用して、目標を確認しながら計画に沿った支援を行っています。	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		活動プログラムについて、チーム検討して活動計画を作成しています。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		年間スケジュールを組んでプログラムを立案しています。グループの状況及び活動プログラムについて、チームで定期的に検討し、適宜修正及びステップアップしています。	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○		お子様の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しています。	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		活動開始前には必ず打合せを実施して、前回の振り返りを行うとともに、その日行う支援内容や職員の役割分担について確認しています。	
	⑱ 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		活動終了後には必ず打合せを実施して、支援内容の振り返りを行い内容を検討するとともに、次回の支援の方向性や改善点について共有しています。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の支援について記録を作成しています。また、活動の打合せの際に協議した支援の検証・改善について、記録にも記載するようにしています。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを行い、保護者様による目標の評価及びニーズの把握をするとともに、職員と保護者様とで情報共有して支援計画の作成に活かしています。	
㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		該当するお子様の状況を把握している担当職員が参加し、必要に応じて次長もしくは児童発達支援管理責任者が同席しています。		

関係機関や保護者との連携

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
22	母子保健や子ども子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		保護者様の同意を得た上で相談支援事業所や在籍園と情報共有して、連携した支援を行っています。	
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		就学前まで利用するお子様がほとんどですが、途中で契約解除となった場合は、当事業で実施してきた支援内容について移行先と情報共有するようにしています。	
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者様の意向を確認の上移行支援会議に出席して、当事業で実施してきた支援内容について情報共有しています。また就学後も、必要に応じて支援会議に出席する等移行先と連携を図っています。	
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		発達障がい地域生活充実事業により、地域支援マネージャーのスーパーバイズを受けています。	
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	当事業を利用しているお子様は、地域の園に通っており在籍園でそのような機会があると思われるため、当事業では実施していません。	
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		園内他部署の職員が参加しています。会議の報告書を閲覧して、全職員で内容を共有しています。	
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		担当職員が保護者様へ当日の活動報告を行う中で、お子様の成長した姿や課題について共通理解をしています。また保護者様同士の話し合いの中でも、お子様の状況について確認をしています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		月に1回“ツール勉強会”の形で実施しており、特性理解や関わり方、お子様が安心できる工夫を家庭で実践するための手立てについて学んでいます。また保護者様同士の話し合いの場には、先輩保護者も参加しており、子育ての体験談を聞いたり情報を得る場にもなっています。	

保護者への説明責任等

32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明をしています。また加算がある場合には、個別に事前に説明をするようにしています。	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に基づいて児童発達支援計画を作成しています。作成した児童発達支援計画を保護者様に見ていただきながら説明を行い、同意を得ています。	
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者同士の話し合いの場や、その日のお子様の活動状況について職員から報告する際に、家庭や園での様子についてお話を聞いてお子様の姿を共有しています。ご希望があれば別途個別相談も承っています。	
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会等は実施していませんが、毎回の“おとな勉強会”では、現利用児童・卒業児童の保護者様が参加して、保護者様同士の意見交換・情報共有の場となっています。また、“おやじの会”も実施しています。	
36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		お子様及び保護者様に担当者を伝えており、相談しやすい環境づくりをしています。相談があった場合には、職員間で共有の上迅速に対応しています。また、複数の相談窓口についても重要事項説明書に記載するとともに、匿名で意見が述べやすいよう意見箱を設置しています。	
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		会報は発行していませんが、当園ホームページに当事業について掲載しています。また、都度お知らせを配布しています。	
38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		県の規定及び契約時に取り交わした個人情報使用同意書に基づき、適切に取り扱っています。	
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		写真やイラストを用いてスケジュールやお知らせ、手順書等を作成して、お子様にわかりやすく伝わるよう工夫をしています。また、保護者様へは活動報告を通してお子様の姿について共有したり、お知らせを配布したりしています。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		利用児童を対象とした行事に、民生委員等を招待しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
非常時等の対応	④1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		各マニュアルを策定して職員間で周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しています。	保護様者へも周知するよう検討したいと思います。
	④2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④3 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		診療所を併設しているため、医療情報は事前に確認しています。アセスメント時や利用中も随時保護者様と情報共有して、お子様の健康状態を把握するようにしています。	
	④4 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者様からの聞き取りにより、適切に対応しています。	
	④5 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事案が発生した際には、ヒヤリハット報告書を作成して関係職員で回覧して共有しています。	
	④6 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		適宜職員が研修に参加しています。また、関係職員全員が年に2回虐待防止チェックリストを用いてチェックを行い、結果を共有して、虐待防止に努めています。	
	④7 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		今年度はやむを得ず身体拘束を行う必要のあるケースはありませんでした。	今後やむを得ず身体拘束を行う必要がある場合には、組織的に決定の上、お子様や保護者様に十分な説明をして了解を得た上で、児童発達支援計画に記載するという定められた流れを踏んで実施する予定です。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。